

火災リスク評価シート(LFEPAによる火災対策に基づく)

01/09/2024

パート1(1)-点火源		ハザードの特定あり/なし	特定されたハザードの性質およびそれを排除または削減するための措置案	責任者および完了日	日付タスク完成	現在のリスクの状況
①	業務で熱源を利用していないか(溶接、料理など)	ノー	家庭科の授業では、児童生徒は教師の監督下で調理する。			
②	電球や電源が可燃物の付近にないか。	ノー				
③	電動器具は整備の上、適切に利用されているか。	イエス				
④	暖房設備は整備されているか。	イエス				
⑤	移動式/放熱式暖房使用機を使用していないか。	イエス	本当に寒いときは使うかもしれないが、定期的には使うことはない。			
⑥	放火の危険性はないか。	はい/いいえ	放火の可能性がないとは言い切れない。			
⑦	他に火元になるようなものはないか。	ノー				
パート1(2)-可燃性材料		ハザードの特定あり/なし	特定されたハザードの性質およびそれを排除または削減するための措置案	責任者および完了日	日付タスク完成	現在のリスクの状況
①	可燃物は安全な場所に保管されているか。	イエス				
②	壁/天井が可燃物で被われているところはないか。	イエス	ディスプレイは発火源のない場所に設置する。			
③	その他、危険度の高い可燃物はないか。	ノー				
④	引火性の強い物質を職場で使用、又は、保管していないか。	ノー				
⑤	可燃塵は適切に処理されているか。	イエス	常に民間企業であるグルンドンが回収している。			

